

地方創生推進交付金を活用した「就労支援プログラム事業」業務委託における 公募型プロポーザル方式による受託候補者の選定結果について

地方創生推進交付金を活用した「就労支援プログラム事業」業務委託における受託候補者の公募を行った結果、1団体から応募があり、「受託候補者選定委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり受託候補者の選定を行いました。

今後、受託候補者と契約交渉を行った上で、随意契約の相手方とします。

1 件名

地方創生推進交付金を活用した就労支援プログラム「常用雇用をめざす就業経験の少ない若年求職者」業務委託

2 履行期間

契約締結日から令和4年(2022年)2月28日まで

3 受託候補者

事業者名	一般社団法人キャリアブリッジ
所在地	大阪市淀川区三津屋北1-28-16
代表者	代表理事 白砂 明子
提案金額	2,000,000円(税抜)

4 公募及び審査経過

(1) 公募経過

令和3年(2021年)

- ①実施要領等の公表；6月23日から
- ②質問受付；6月23日から7月5日
- ③提案書類提出期限；7月12日

(2) 応募団体

「地方創生推進交付金を活用した「就労支援プログラム事業」業務委託受託候補者選定(公募型プロポーザル方式)実施要領」に基づき、1団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体(50音順)】

一般社団法人キャリアブリッジ

(3) 審査経過

令和3年(2021年)7月9日 第1回選定委員会

令和3年(2021年)7月16日 第2回選定委員会(書類審査)

※応募事業者が1者であったため、書類審査のみにより候補者を決定

(4) 選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎ 高橋 明	市民協働部 部長
松永 啓太	市民協働部コミュニティ政策課 課長
瀨政 宏司	市民協働部くらし支援課 課長
寺田 光一	都市経営部経営計画課 課長

◎は委員長

5 選定理由

参加者個々に支援担当者を配置し、個々の状況をふまえた支援が実施できること及び個別支援を実施するために以下の体制が整っていることを評価した。

- ・市内で多様な分野における協力企業を有していること
- ・本事業以外にも若者支援事業を実施しており、多様な支援プログラムの併用や、本事業終了後も継続した支援が可能であること

6 採点結果【総得点 100 点満点】

一般社団法人キャリアブリッジ	
採点結果	79.5/100 点 (委員 A 88 点、B 76 点、C 84 点、D 70 点)

*採点は各委員の平均により確定。

**1 者のみの応募であったため、「地方創生推進交付金を活用した「就労支援プログラム事業」業務委託受託候補者選定（公募型プロポーザル方式）実施要領」に基づき、一次審査（書類）による得点を記載。

7 担当課

市民協働部くらし支援課